

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2008.5.1～2008.5.31 受け入れ分

(文献資料名)	(著者名) *印単行書の場合→	(収録誌名) (発行所)	(巻-号) (月 号) (判・頁) (刊行年月)
I 理論・一般			
0. 総記			
特集 地方再生になにが必要か		都市問題	99-3 08.3
第3セクターの破綻処理に問われる視点 (新田谷修司) 不可欠な小さな現場からの出発 (松本克夫) 地域再生機構の対象は誰か (中沢孝夫)			
東アジア諸国におけるエネルギー資源・電気事業の概要と展望 大平佳男		Working paper (法政大)	139 08.3
地域発展計画策定をめぐる根本問題	安部一成	岡山大学経済学会雑誌	39-4 08.3
地域経済の活性化と金融の機能 (上)	岩佐代市	関西大学商学論集	52-6 08.2
「格差社会」における東京の経済と財政	関野満夫	経済学論纂 (中央大)	48-1/2 08.2
都市数の内生化と空間経済における一つの特性	田中秀実	経済学論纂 (中央大)	48-1/2 08.2
ペット産業と環境問題	石橋佳法	経済と経営 (札幌大)	38-1 07.11
地方自治体における地球温暖化対策制度の推進 (3)	田中 充	社会志林 (法政大)	54-4 08.3
ベトナムの鉄資源リサイクルコミュニティから見た環境問題 中谷勇介		商経論叢 (神奈川大)	42-4 07.3
過疎高齢化社会の地域と交通	藤原真砂	総合政策論叢 (島根県立大)	15 08.3
気候変動問題をめぐる2013年以降の国際制度と炭素市場の相互作用	沖村理史	総合政策論叢 (島根県立大)	15 08.3
「地域通貨」制度の経済学的位置づけ	三浦一輝	大学院紀要 (法政大)	60 08.3
「地域通貨」の流通に関する理論分析	三浦一輝	大学院紀要 (法政大)	60 08.3
少子化対策と統計	阿藤 誠	統計	59-3 08.3
排出権の配分方法がポイント	籠宮信雄	日本経済研究センター会報	965 08.3
貧困・格差社会にどう立ち向かうのか (インタビュー) (後藤道夫)		聞き手: 鮎澤ゆかり	
		民医連医療	428 08.4
*裁判の中の在日コリアン	LAZAK編著	現代人文社 (発売: 大学図書)	B6.247 08.2
*理不尽社会に言葉の力を	小森陽一	新日本出版社	A5.206 07.12
*提言: CSRにおける人権		自由人権協会	A4.102 07.8
*「環境と福祉」の統合	広井良典編	有斐閣	A5.341 08.2
*ケアサービスを支える地域の福祉力		全国勤労者福祉・共済振興協会	B5.126 08.2
*レーニン論	ルカーチ・ジェルジ 渡辺寛訳	こぶし書房	B6.127 07.10
*マルクスとフランス革命 フランソワ・フェレ 今村仁司他訳		法政大学出版局	B6.337 08.2
*新自由主義は文学を変えたか	曾村充利編	法政大学出版局	A5.346 08.3
*眠られぬ労働者たち	入江公康	青土社	B6.228 08.3

*リーディングス戦後日本の格差と不平等 2	原 純輔編著	日本図書センター	A5.465	08.3
*世界の貧困問題と居住運動	ホルヘ・アンソレーナ	明石書店	A5.230	07.12
*ルボ貧困大国アメリカ	堤 未果	岩波書店	B40.207	08.2
*生活保護 v s ワーキングプア	大山典宏	P H P 研究所	B40.251	08.3
*ワーキングプアは自己責任か	門倉貴史	大和書房	B6.238	08.3
*介護労働学入門	篠崎良勝	一橋出版	B5.255	08.1
*図で見る介護労働の実態 平成19年		介護労働安定センター	B5.115	07.9
*世界の人権 07『アムネスティ・レポート世界の人権』編集部編		アムネスティ・インターナショナル日本	B5.315	07.10
*人権年鑑 08		部落解放・人権研究所	A5.376	08.3
*社会保障統計年報 平成19年版 国立社会保障・人口問題研究所編		法研	B5.574	08.4
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
家庭内労働の再検討：結婚の質への感情労働の影響	平賀明子	北星学園大学短期大学部北星論集6		08.3
キャリア・デザインとジェンダー 宗方比佐子		ジェンダー・女性学研究所Newsletter (愛知淑徳大)	25	08.3
特集 男女共同参画はいま		議会と自治体	120	08.4
基本法制定から九年、国・自治体でさらに促進を (坂下久美子)		バックラッシュおしかえす共同を大きく (高橋和枝)		
東アジアの戸籍制度からみるジェンダー問題	神尾真知子	アジア経済	49-3	08.3
女性のライフコース変化と消費 青木幸弘, 乳井瑞代, 梅本春夫		学習院大学経済経営研究所年報21		07.12
市川市男女平等基本条例全廃!	石崎たかよ	現代の理論	11	07.4
夫婦別姓賛成派内の多様性	笹川あゆみ	ジェンダー研究	10	07.12
ライフコースにおける仕事と子育ての位置づけ	坂本祐子	地域政策研究 (高崎経済大)	10-3	08.2
欧州司法裁判所の判例と二〇〇六年統合・改正「雇用・職業男女機会均等・待遇指令」	柴山恵美子	賃金と社会保障	1460	08.2.下旬
2. 労働論				
労働時間の政治経済学	村上英吾	経済集志 (日本大)	77-3	07.10
アダム・スミスの犯罪	馬場宏二	経済論集 (大東文化大)	90	08.3
マルクスの標準労働日論とその限界	森田成也	駒沢大学経済学部研究紀要63		08.3
*働く元気とエグゼンプト	下田健人	麗澤大学出版会 (発売：廣池学園事業部)	B6.212	08.1
*労働搾取の厚生理論序説	吉原直毅	岩波書店	A5.298	08.2
3. 労使 (資) 関係論				
変化する労使関係の中で「労使見解」の精神で困難な時代を乗り越える	永山利和	研究センターレポート	19	08.3
「労使一体化」路線の弱点はどこにあるか	切山 昇	前衛	829	08.4
6. 社会政策論				
*経済発展と社会政策	社会政策学会編	法律文化社	A5.265	07.9
*高校生・大学生・社会人の必須科目社会保障	社会保障教育オフィス内田編	文芸社	A5.113	08.2
*社会保障の原点を求めて 吉尾清 吉尾清論文集編集・刊行委員会編		関西学院大学出版会	A5.352	08.2
7. 社会保障論				
社会保障の基本問題	谷 力	大阪経大論集	58-6	08.1
吹田市民と医療機関	新道由記子	関西大学大学院人間科学	68	08.3
社会保障改革	宮澤和俊	経済学論叢 (同志社大)	59-4	08.3
特集 社会保障		月刊全労連	135	08.4
社会保障充実と財源問題を斬る (北野弘久) 社会保障構造改革の現局面と社会的排除の進行 (二宮厚美)				
荒木理論にとって社会保障法とは何か	山田 晋	社会学・社会福祉学研究 (明治学院大)	127	07.12
保険システムとセーフティネット	堀田一吉	三田商学研究 (慶応義塾大)	50-4	07.10

なぜ、社会保障目的消費税案が出てきたのか？	権丈善一	三田商学研究（慶応義塾大）	50-6	08.2
8. 社会福祉論				
社会福祉と法学教育	保条成宏	福岡教育大学紀要	社会科編57	08.2
福祉国家の政府間関係	木下武徳, 三宅真里子, 加藤美穂子, 渋谷博史	北星学園大学社会福祉部北星論集45		08.3
福祉・生産レジーム論をめぐる争点	安孫子誠男	公共研究（千葉大）	4-4	08.3
新しい社会的リスク管理は可能か	徳永恭子	大阪市立大学法学雑誌54-2		07.11
ポスト福祉国家における雇用と平等のトレードオフ	石田 徹	大阪市立大学法学雑誌54-2		07.11
福祉国家とグローバリゼーション	大杉由香	(大東文化大)	90	08.3
イギリス福祉国家の思想	名古忠行	山陽論叢（山陽学園大）	14	07.12
*ソーシャル・インクルージョンの社会福祉	園田恭一, 西村昌記編著	ミネルヴァ書房	A5.267	08.3
9. 産業・労働社会学				
*講座社会学 13	直井優, 藤田英典編	東京大学出版会	A5.261	08.3
10. 労働科学, 人間工学				
包丁研ぎにおける熟練者 vs 非熟練者の動作分析と筋活動様式の比較	白土男女幸, 宮本直和, 濱田明美, 饗庭照美, 飯聡, 西村由二三, 仲井朝美, 宇治橋貞幸, 芳田哲也	労働科学	83-4	07.11
綿を取り扱っている作業場における綿塵について	木村菊二, 島影喜久子	労働科学	83-4	07.11
*過労死サバイバル	上畑鉄之丞	中央法規出版	B6.208	07.12
11. 職業教育・訓練論				
「労働教育」の推進を提言する	高木郁朗	現代の理論	14	08.1
大学生の職業能力自己評価と職業未決定および自己効力感との関連	鹿内啓子	北星学園大学文学部北星論集45-2		08.3
II 労働問題				
20. 総記				
人生85年時代を迎え新たな暮らしや働き方を提案（インタビュー）（岩男壽美子）		週刊社会保障 2472		08.3.10
*自分に適した仕事がないと思ったら読む本	福澤徹三	幻冬社	B40.175	08.1
21. 雇用・労働市場				
特集 雇用・労働破壊とたたかう		現代の理論	13	07.10
非正規雇用のもう一つの別の救い方（濱口桂一郎）労働運動再生への糸口は何か（高須裕彦）格差社会ニッポンを撃つ！（熊沢誠 中村研 櫻井純理 司会：小畑精武）労働破壊の原点としての「主婦のパート労働」（江原由美子）				
22. 労働条件				
マクドナルドとの闘い	高野廣志	月刊労委労協	623	08.3
ワーク・ライフ・バランスの国際比較	脇坂 明	学習院大学経済経営研究所年報21		07.12
ワーク・ライフ・バランスの今とこれから	阿部正浩	関西経協	62-3	08.3
特集 雇用二極化の現状と課題		季刊労働者の権利 273		08.1Winter
ワーク・ライフ・バランス（龍井業二）労働者派遣法の抜本見直しを（中野麻美）				
特集 ワーク・ライフ・バランスは実現できるか？		季刊労働法	220	08.春季
ワーク・ライフ・バランス施策の意義と実効性の確保（高島淳子）ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に向けた労働組合の取り組み（片岡千鶴子）				
看護師におけるワーク・ライフ・バランス	永井隆雄	経済論究（九州大）	130	08.3
解雇の自由化を許さず、有期雇用に規制を！	鴨田哲郎	現代の理論	14	08.1
働き方、働かせ方に例外があってはならない	安田浩一	現代の理論	14	08.1
労働者の権利性を破壊しつくす規制緩和	中村ひろ子	社会主義	549	08.3
日本の看護需給と働き甲斐（2）	川口章, 安川文朗, 松田洋一郎	社会保険旬報	2344	08.3.1
就業規則に基づく労働条件の不利益変更に関する一考察（1）	篠原信貴	同志社法学	324	08.1

- *IMF-JC加盟各国各組合労働諸条件一覧 第1,2巻 07年度
若松英幸編 全日本金属産業労働組合協議会 A4.199,A4.259 07.12
- *首都圏私大の賃金及び教育・研究・労働条件 07年度 東京地区私立大学教職員組合連合 A4.406 08.3
23. 賃金問題 —————
- 最低賃金制度の経緯と今後の課題 北浦正行 月刊JAM 96 08.1/2
*誰もが気になる！他人の給料がわかる本 川嶋 光編著 洋泉社 B6.221 08.2
25. ホワイトカラー労働 —————
- 「日本版ホワイトカラー・イグゼンプション」の本質とは何か 田中和夫 現代の理論 11 07.4
26. パート・派遣労働 —————
- 特集 非正規労働者の公正処遇 電機連合NAVI 16 08.3
電機産業における派遣の現状と労働組合の課題（成瀬 豊）非正規労働者の公正処遇の実現に向けて（今野浩一郎）パートタイム労働法の改正と課題（宮崎由佳）いま、なぜ「非正規」なのか（龍井業二）
- 三面労働関係における経営学の研究課題 木村琢磨 大阪経大論集 58-6 08.1
特集 改正パート労働法の検討 季刊労働法 220 08.春季
パート労働法改正の意義と今後の課題（和田 肇）労働側から見た改正パートタイム労働法の評価と問題点（陳 浩展）改正パートタイム労働法の意義と課題（松井博志）
- *パートタイマー白書 平成20年版 アイデム人と仕事研究所編 アイデム A4.79 08.4
28. 女性労働 —————
- 女性の就労と嗜好形成 眞嶋史叙 学習院大学経済論集 44-3 07.10
育児休業は本人にとって能力開発の妨げになるか 脇坂 明 学習院大学経済論集 44-4 08.1
サービス労働と家事労働 斎藤重雄 経済集志（日本大） 77-4 08.1
特集 女性労働の過去、現在、未来 月刊労働組合 517 08.3
均等法以降の変化とこれからの課題（座談会）（片岡千鶴子 鴨桃代 岡本直美 阿部初子 司会：松上隆明）非正規の声地域から全国に（川上雄二）男女平等、これからの課題（古田典子）
- 女性の就業継続支援策：法律の効果・経済環境の効果 樋口美雄 三田商学研究（慶応義塾大） 50-5 07.12
- 見えにくくなった正規で働く女性の実態 加瀬谷まゆみ 労働調査 462 08.3
*働く女性が子どもを産むとき読む本 北條麻木 ロコモーションパブリッシング B6.159 07.12
*女性の就業と家族のゆくえ 岩間暁子 東京大学出版会 A5.231 08.3
30. 若年労働 —————
- 若年非正規雇用者の新規開業とパフォーマンス 深沼光, 松原直樹 調査季報（国民生活金融公庫） 84 08.2
- 特集 若年の自立支援 フリーター・ニート対策のこれから ビジネス・レーパー・トレンド 397 08.4
若者自立支援「若者雇用対策」から「若者総合政策」へ（報告）（宮本みち子）「若者自立支援」一〇年後を見据える（報告）（玄田有史）若者の就業の現状と支援の課題（報告）（小杉礼子）
31. 中高年労働 —————
- 特集 「働きがいを感じる会社」の条件とは何か？ エルダー 30-3 08.3
高齢者が認められる職場づくりを（太田 肇）働きがいを感じる会社の条件（梶原 豊）
高齢者雇用の増加と定年制の機能変化 上林千恵子 社会志林（法政大） 54-4 08.3
32. 障害者労働 —————
- 特集 「就労支援」の最前線 月刊福祉 91-5 08.4
「働くこと」の意味（鼎談）（平田厚 朝日雅也 新保美香）福祉から雇用へ（唐木啓介）国際的動向からみた日本の「障害者就労支援」（松井亮輔）
- 職業リハビリテーション学会 第35回大会報告
上野武治, 八田達夫, 鈴木瑞哉, 原田圭, 辻伸幸, 原田徳 職業リハビリテーション21-2 08.3
重度障害者の雇用を拡大する政策の在り方に関する一考察 山田雅穂 大学院紀要（法政大） 60 08.3
*障害者能力開発指導者交流会 平成19年度 高齢・障害者雇用支援機構A4.95 08

33. 外国人労働				
*外国人労働者受け入れは日本をダメにする	小野五郎	洋泉社	B6.205	08.1
*在日外国人と日本社会のグローバル化	神奈川大学人文学研究所編	御茶の水書房	A5.246	08.2
35. 労災, 職業病, 健康問題				
特集 過労死をうむトヨタの異常		前衛	829	08.4
トヨタ過労死裁判勝利判決の意味と重み(田巻紘子) トヨタ生産方式・トヨタウェイと「働かせ方」(猿田正機) “世界のトヨタ” 追いつめた家族の訴え(岡清彦)				
過労死・過労自殺の実効的対策のあり方(座談会)				
(松丸正 堀江正知 大野正和 三柴丈典 司会:中島正雄)		労働法律旬報	1666	08.2.下旬
*過労死の労災申請	諏訪裕美子, 色部祐	自由国民社	A5.174	08.2
*メンタルヘルス対策の実務と法律知識	前田陽司, 河下太志, 渡部卓	日本実業出版社	A5.270	08.2
37. 勤労者意識				
特集 勤労者の生活の現状と今後の課題		労働調査	461	08.2
電機連合 07年度生活実態調査を実施して(久保隆志) 勤労者短観にみるワーク・ライフ・バランスの意識(千葉登志雄)				
3. 生活問題				
*次世代のための家族政策の確立に向けて	駒村康平編	社会経済生産性本部	A5.166	07.12
III 労働運動				
40. 総記				
労働問題七不思議	孫田良平	労働レーダー	32-3	08.3
41. 労働組合・運動論				
合併後の活動体制づくりと心の健康づくり計画	吉田正孝	職場改善アドバイザー	通信3	8.1
格差社会のなかの医療労働運動(講演)(二宮厚美)		医療労働	500	08.3
労働運動を明日へつなぐ(座談会)(吉井優 松澤悦子 池田一慶 武井真人) まなぶ			605	08.3
団結の力	北川鑑一	まなぶ	606	08.4
*労働組合ガイドブック 2	労働研究センター編			
	社会経済生産性本部生産性労働情報センター		A5.95	07.12
46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
今春の労使交渉のポイントと労使の課題	紀陸 孝	関西経協	62-3	08.3
特集 08春闘		国際経済労働研究	978	08.3
08春季生活闘争の視点, ポイント(團野久茂) 長期化する景気回復で売上高利益率が上昇(小原篤次)				
良好な労働条件は日本にあるか(小井土有治)				
○八春闘で労使はどのような答案を書くのか	飯田康夫	スタデイ	47-2	08.2
特集 08春闘期待と争点		ひろばユニオン	553	08.3
職場に元気を賃金も労働時間も(座談会)(石井謙治 三島耕治 米山英彦) 賃金改善「昨年以上」の熱い期待(座談会)(座間康之 林裕之 谷島修)				
春闘で日本は元気になるか	小井土有治	労働かながわ	654	08.3/4
*経営労働政策委員会報告 08年版		日本経団連出版	A4.64	07.12
49. 権利闘争				
特集 働く者の団結, 21世紀の展望をもとめて		月刊権利闘争	376	08.2
地域における政治活動に取り組んだ立場から(徳光清孝) 農村地域における自治体労働者の役割と組織化の展望(中川 功)				
*男女平等推進ハンドブック 07	連合総合人権・男女平等局	日本労働組合総連合会	A4.298	07.3
53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
特集 安全衛生が示す組合の存在感		職場改善アドバイザー通信 4		08.2
組合運動活性化の中心軸に安全衛生活動を(山下弘之) 「現場」「自前」「知恵」が紡ぎ育んだ活性化(阪口昌通) 活用できるものは大いに活用しよう(野中幹男)				

54. 労働者福祉・協同組合運動				
非営利・協同セクターの金融ネットワークの可能性	多賀俊二	いのちとくらし	22	08.2

IV 経営労務

60. 総記				
*産業保健散策	古屋 統	北海道医療新聞社(制作)	A5.214	07.11
*採用崩壊!若者に好かれる会社,見捨てられる会社	柘植智幸	同友館	B6.197	07.12
*Q&Aでわかる!求人・雇用の基礎知識 平成20年版		全国求人情報協会	A5.64	08.3
*内部告発が社会を変える	桐山桂一	岩波書店	A5.70	08.3
61. 人事・労務管理				
不祥事発生から懲戒までの手続きと法的留意事項について	伊藤昌毅	人事管理REPORT	45-12	08.3
人的資源管理の現代的意義と検討課題	永井隆雄	経済論究(九州大)	130	08.3
モニタリングの負担と人事評価の歪み	中嶋哲夫	国際公共政策研究(大阪大)	12-2	08.3
職業性ストレスと企業の雇用管理	山岡順太郎	国民経済雑誌(神戸大)	197-2	08.2
若年社員の能力開発とキャリア形成	大木栄一	産業訓練	630	08.3
新入社員採用・定着のポイント	田代英治	労働法学研究会報	2424	08.3.1
*管理職のためのこころマネジメント	江口 毅編著	労務行政	B6.229	07.11
*能力主義管理40年		慶應義塾大学産業研究所	A4.464	07.3
*不機嫌な職場	高橋克徳, 河合太介, 永田稔, 渡部幹	講談社	B40.205	08.1
*ミドルを覚醒させる人材マネジメント	吉田 寿	日本経済新聞出版社	B6.278	08.2
62. 賃金管理				
東芝における第二次世界大戦後の人事・賃金制度の変遷(2)	田口和雄	高千穂論叢	42-4	08.2
*日本型成果主義に基づく自律型人事・賃金制度	梅本迪夫	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	A5.231	08.1
64. 定年制,退職金,企業年金				
実態調査結果を踏まえた確定拠出年金制度の課題	秦 穰治	企業年金	343	08.3
*定年後をどう生きるか	杉尾浩一	花伝社(発売:共栄書房)	B6.186	08.1
66. 教育・訓練				
新規卒卒者の選抜・採用と新入社員研修の実情	武田圭太	豊橋創造大学紀要	10	06.2
創造性を育む組織や条件を考える	高橋 誠	企業と人材	920	08.3.5
人材育成スタッフに期待する	石井 潔	産業訓練	630	08.3
特集 いまどきの若手の育て方		人材教育	231	08.3
相手に合わせた丁寧なコミュニケーションで若手のやる気を喚起する(入谷亨 野本敦史) 若手に仕事を教えるコツは相手を理解しようとする(関根雅泰) 社会で活躍するために最低限必要なものは何かを明確にすることが先決(諏訪康雄)				
キャリア教育における中小企業の役割	竹内英二	調査季報(国民生活金融公庫)	84	08.2
68. 安全衛生管理				
特集 参加型活動の広がり		職場改善アドバイザー通信	4	08.2
自治体職場で働く職員の安全と健康を願って(小久保ユミ子) 全員参加型活動-調理員が主人公になって(坂野尚子) 職場巡視, 職場改善活動の定着・広がり(小原憲司)				
10次防から11次防へ	伊藤昭好	労働調査	462	08.3
イギリスにおける労働安全衛生基準の形成	大森真紀	早稲田社会科学総合研究8-2		07.12

V 労働・社会政策

71. 雇用・労働市場政策				
*構想完全雇用政策の再構築	高梨 昌	社会経済生産性本部	A5.221	07.11
76. 社会保障政策				
民医連による「孤独死実態調査」と「高齢者医療・介護・生活実態調査」	山田 智	いのちとくらし	22	08.2

特集 介護・福祉の人材不足打開へ	議会と自治体	120	08.4
介護人材難の政策的背景と本格的打開の条件（小川栄二）日本共産党の「緊急提言」がしめす打開方向（橋本輝夫）			
介護支援専門員における職業倫理「自立支援」の理解度と実践度合い			
	渡部律子	Journal of policy studies（関西学院大）	27 07.11
05年介護保険改正と高齢者介護保障政策	森 詩恵	大阪経大論集	58-6 08.1
介護費用の地域特性	船橋恒裕	経済学論叢（同志社大）	59-4 08.3
介護労働の現状	小野宗利	経済論究（九州大）	130 08.3
社会保障財政の広域化インセンティブ	山内康弘	国際公共政策研究（大阪大）	12-2 08.3
DPCと医療連携	松田晋哉	社会保険旬報	2344 08.3.1
「医療崩壊」の危機に直面して（下）	水野 肇	社会保険旬報	2344 08.3.1
産婦人科領域での病院医療における女性医師数	長瀬啓介	社会保険旬報	2344 08.3.1
住民健診受診者に対する訪問指導と医療費効果	安西将也	社会保険旬報	2344 08.3.1
公立病院改革の着眼点	石橋賢治	社会保険旬報	2345 08.3.11
国民的課題と結びついた障害者運動の発展を	井上泰司	社会保障	417 08.春
韓国所得保障制度と私的相互扶助の協同	片桐由喜	週刊社会保障	2472 08.3.10
特集 医療崩壊の根源・医療費抑制路線の転換を	前衛		829 08.4
ゆきづまる医療費抑制路線と決別し、日本医療再建の道へ（小池 晃）高齢者閉め出しを誘導する診療報酬改定（島田雄一）医療改悪推進論を打ち破ろう（谷本 諭）医療改悪阻止の展望をどう切り開くか（梅津邦夫）			
特集 共済の灯を消してはならない	賃金と社会保障	1461	08.3.上旬
共済とシチズンシップ（講演）（中川雄一郎）共済存亡の危機と打開する力（パネルディスカッション）（本間照光）			
*医療の質国際指標	OECD編著 岡本悦司訳	明石書店	B5.169 06.12
*図表でみる世界の保健医療	OECD編著 鐘ヶ江葉子訳	明石書店	B5.174 06.5
*世界の医療制度改革	OECD編著 阿萬哲也訳	明石書店	B5.151 07.2
*社会保障改革	土田武史, 田中耕太郎, 府川哲夫編著	ミネルヴァ書房	A5.265 08.1
*孤独死ゼロ作戦	中沢卓実著 結城康博監修	本の泉社	A5.134 08.2
*どうする！あなたの社会保障 3	唐鎌直義, 小澤薫, 久昌以明, 宮本悟	旬報社	A5.97 08.2
*高齢者の在宅ケア 一歩を進めるために その12		法政大学大原社会問題研究所	A4.120 08.3
*生活保護の経済分析	阿部彩, 国枝繁樹, 鈴木亘, 林正義	東京大学出版会	A5.272 08.3
77. 社会福祉政策			
高齢化社会と地域福祉（13）	高崎義幸, 日隈健彦	広島修大論集	人文編48-2 08.2
介護を担う子どもと支援事業	三富紀敬	静岡大学経済研究	12-3 08.1
変化が求められている企業福祉	園田洋一	週刊社会保障	2471 08.3.3
求められる福祉の変革に合わせ新たな福祉人材育成に取組む（インタビュー）（大橋謙策）			
沖縄県読谷村におけるひとり暮らし高齢者の生活状況と社会的孤立		週刊社会保障	2471 08.3.3
ホームヘルパーの雇用・労働にかかわる諸問題	河合克義, 板倉香子	賃金と社会保障	1460 08.2.下旬
	加藤まどか	福井県立大学論集	30 08.2
78. 労働法			
労働関係法の規制強化	小高典明	関西経協	62-3 08.3
労働契約法について	大内伸哉	関西経協	62-3 08.3
NPO「活動者」と労働法についての予備的考察	渋谷典子	ジェンダー研究	10 07.12
労働契約の基本的諸問題（完）	柳澤 旭	山口経済学雑誌	56-3 07.9
改正労働安全衛生法に伴う企業のメタボ対策の実際	中井幸江	労働法学研究会報	2426 08.4.1
今こそ派遣法改正を実現しよう！（シンポジウム）（司会：小谷野毅 主催者：鴨桃代 報告者：浜村彰 中野麻美 関根秀一郎 池田一慶 見留洋子 まとめ：安部誠）			
		労働法律旬報	1665 08.2.上旬
ドイツ・派遣労働をめぐる労働条件規制	藤内和公	労働法律旬報	1665 08.2.上旬

派遣先による事前面接・特定行為と派遣先の使用性	大橋範雄	労働法律旬報	1665	08.2.上旬
「日雇い派遣」禁止の是非	川口美貴	労働法律旬報	1665	08.2.上旬
改正パート労働法と労働組合の課題	龍井葉二	労働法律旬報	1667	08.3.上旬
* 中国・労働契約法の仕組みと実務	村尾龍雄	日本経済新聞出版社	A5.381	07.12
* 就業規則の法律実務	石寄信憲編 義経百合子	中央経済社	A5.538	08.2
* 年齢差別禁止の法理	櫻庭涼子	信山社	A5.316	08.2
79. 労働判例				
不当労働行為事件手続きと参与の役割（講演）（佐藤公一）		月刊労委労協	622	08.2
不当労働行為事件の審査・判断・救済（講演）（宮里邦雄）		月刊労委労協	622	08.2
早期退職優遇制度をめぐる最新判例動向	田中勇氣	労働法学会報	2424	08.3.1
休職者からの職場復帰請求に対する諾否の判断基準	峰 隆之	労働法学会報	2425	08.3.15
平成18～19年版実務に活かす重要労働判例	山田省三	労働法学会報	2426	08.4.1
二年度に限定した賃金削減措置の合理性	原 俊之	労働法律旬報	1666	08.2.下旬
タイトルセブンのもとで性別にもとづく賃金差別を争う場合の申立期間	中窪裕也	労働法律旬報	1666	08.2.下旬
偽装業務請負における労働者とユーザー間の労働契約の成否	萬井隆令	労働法律旬報	1665	08.2.上旬
通勤災害制度の限界と課題	朝田とも子	労働法律旬報	1667	08.3.上旬
「一人親方」大工の労働者性	川口美貴	労働法律旬報	1667	08.3.上旬
80. 労働委員会				
福島県における調整事件の現況と課題（講演）（沖野光雄）		月刊労委労協	622	08.2
労働委員会の任務と課題（講演）（片桐章典）		月刊労委労協	622	08.2
労働契約法の成立と今後の労働組合・労働委員会の課題（講演）（毛塚勝利）		月刊労委労協	623	08.3
* 活用しよう労働委員会				
大阪労働者弁護団・労働委員会ハンドブック編集委員会編		大阪労働者弁護団	A5.232	07.10
* 愛知県労働委員会年報 平成19年版		愛知県労働委員会事務局	A4.211	08.3
* 秋田県労働委員会年報 平成19年		秋田県労働委員会事務局	A4.103	08.3
* 愛媛県労働委員会年報 平成19年		愛媛県労働委員会事務局	A4.97	08.3
* 大分県労働委員会年報 平成19年版		大分県労働委員会	A4.72	08.3
* 大阪労委年報 平成19年		大阪府労働委員会事務局	A5.1151	08.3
* 岡山県労働委員会年誌 平成19年		岡山県労働委員会事務局	A4.72	08.3
* 香川県労働委員会年報 平成19年		香川県労働委員会	A4.72	08.3
* 岐阜県労働委員会2年誌 平成18から19年		岐阜県労働委員会	A5.111	08.3
* 熊本県労働委員会年報 平成19年版		熊本県労働委員会事務局	A4.79	08.3
* 滋賀県労働委員会年報 平成19年版		滋賀県労働委員会事務局	A5.132	08.3
* 山形県労働委員会年報 平成19年		山形県労働委員会事務局	A4.35	08.3
* 山口県労働委員会年報 平成19年版		山口県労働委員会事務局	A4.112	08.3
* 山梨県労働委員会年報 平成19年版		山梨県労働委員会事務局	A5.42	08.3
VI 世界労働				
90. 総記				
* みんなは一人のために＝一人はみんなのために		国際食品労連日本加盟労組連絡協議会	A4.82	08.2
93. ヨーロッパ				
* イタリアは素晴らしい、ただし仕事さえしなければ	加藤雅之	平凡社	B40.202	07.11
95. 北アメリカ				
米国労働運動は貧困とどう闘っているか（講演）（ケント・ウォン）		季刊労働者の権利	273	08.1Winter
99. ILO, 国際機関				
特集 第20回国際労働問題シンポジウム 持続可能な企業の振興 企業の社会的責任／企業の人材育成と活用		大原社会問題研究所雑誌	593	08.4

政府の立場から（武田康祐）労働者の立場から（成川秀明）使用者の立場から（高澤滝夫）ILO『レポート』と日本（谷本寛治）

*労働安全衛生世界デー・フォーラム報告集 ILO駐日事務所 A4.71 07.12

Ⅶ 歴史

102. 生活・労働史（外国・国際）
-
- ヨーロッパ会社法成立までの歩み 笹川敏彦 札幌学院法学 24-1 07.12
 中国自動車産業史と天津一汽社にみる戦略・管理・組織 曲興海 高千穂論叢 42-4 08.2
 *シリーズ・花岡事件の人たち 中国人強制連行の記録 第3集 野添憲治 社会評論社 A5.398 08.2
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史（日本）
-
- 特集 女性のリテラシーとジェンダー 歴史評論 696 08.4
 近世女性のリテラシー（菅野則子）中世社会のリテラシーとジェンダー（野村育世）近代女性のリテラシー（奥田暁子）ヴィクトリア朝のリテラシー（山口みどり）中国人女子留学生のリテラシー（周一川）
105. 社会事業・慈善事業史
-
- *救護法成立・施行関係資料集成 寺脇隆夫編 ドメス出版 A5.1543 07.12
107. 社会・労働政策史（外国・国際）
-
- 日本の植民地労働者の強制労働 矢野久 三田学会雑誌（慶応義塾大）100-4 08.1
108. 労働運動史（日本）
-
- 女性農業者による株主運動の視座 横山道史 ジェンダー研究 10 07.12
 *語り継ぐ兵教組60年 兵教組60年誌編集委員会編 兵庫県教職員組合 B5.201 07.11
 *神奈川県教職員組合60周年記念誌 神奈川県教職員組合 A4.47 07.11
 *すみだ労働運動の記録 墨田労連10周年記念事業「すみだ労働運動の記録」編集委員会編 墨田区労働組合総連合 A4.85 07.12
 *『日本労働運動資料集成』編纂の記録 法政大学大原社会問題研究所 A4.71 08.2
 *練馬区職労の60年 練馬区職員労働組合 A4.28 08.2
110. 社会主義運動史（日本）
-
- Reconsideration of discussions on humanism and democracy in the journal "World Marxist Review" (1958-1964) Youichi Fujii 西南学院大学大学院法学研究論集 26 08.1
 *反戦・平和へ先駆けけた青春 西田清 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟滋賀県本部 A5.85 08.3
111. 社会主義運動史（外国・国際）
-
- *コミンテルン・パンアメリカン・エイジェンシーの基礎的研究 山内昭人 九州大学大学院人文科学研究院 A4.183 07.5
 *閉塞を破る希望 村岡到編 ログス社（発売：本の泉社）B6.142 08.1
112. 諸社会運動史
-
- 日本ジャーナリスト連盟の結成と新聞単一（上）増山太助 聞き手：吉田健二 大原社会問題研究所雑誌 593 08.4
- 地方分権下の同和行政と部落解放運動のあり方（パネル討論）
 （パネラー：稲積謙次郎 松岡徹 コーディネーター：北口末広） 部落解放 594 08.2増刊号
 *戦後部落解放運動の研究 木戸季市、村下博編 愛知人権ネット B5.78 06.3
 *戦後部落解放運動の研究 07年度 愛知人権ネット B5.71 07
 *新左翼とは何だったのか 荒岱介 幻冬社 B40.220 08.2
 平和運動と平和主義の現在 千葉真編 風人社 A5.313 08.2
 *近代解放運動史研究 増補改訂版 尾西康充 和泉書院 B6.367 08.3
 *反乱か？革命か？ 日韓歴史家会議組織委員会編 日韓文化交流基金 B5.180 08.3